

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年1月23日(2023.1.23)

【公開番号】特開2022-100646(P2022-100646A)
 【公開日】令和4年7月6日(2022.7.6)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-122
 【出願番号】特願2020-214743(P2020-214743)
 【国際特許分類】

A 4 3 B 23/02(2006.01)

10

【F I】

A 4 3 B 23/02 1 0 6

A 4 3 B 23/02 1 0 5

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月13日(2023.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

着用者の足の中足部を覆うアッパー中足部と、足の踵部を覆うアッパー後足部と、足を挿入するための履き口とが形成されたアッパーと、

前記アッパーの下方に位置するソールと、

前記アッパーの内部で足の内側縦アーチの下方に配置されて、外足側部分が前記アッパー又は前記ソールに固定される第1サポート材と、

前記第1サポート材の内足側部分に接続されて、前記第1サポート材を前記ソールから離れる方向に引き上げるように構成された第1引き上げ材と、を備える、靴。

30

【請求項2】

前記第1引き上げ材は、前記アッパー中足部のうち内足側部分を前記アッパーの内部から外部に通過するとともに、前記アッパー後足部に沿って内足側から外足側に延びて前記アッパー後足部に固定可能である、請求項1に記載の靴。

【請求項3】

前記第1引き上げ材は、

前記第1サポート材の内足側部分に接続されて、前記アッパー中足部のうち内足側部分を前記アッパーの内部から外部に通過する第1ベルトと、

外足側部分が前記アッパー後足部のうち外足側部分に固定されて、前記アッパー後足部に沿って外足側から内足側に延びた後に折り返されて外足側に延びる第2ベルトと、

40

前記第1ベルトと前記第2ベルトの折り返し部とを互いに連結する連結部と、を有する、請求項1又は2に記載の靴。

【請求項4】

前記第1引き上げ材は、前記アッパー中足部のうち内足側部分を前記アッパーの内部から外部に通過するとともに、前記アッパー中足部の内足側部分から外足側部分まで延びて前記アッパー中足部に固定可能である、請求項1に記載の靴。

【請求項5】

前記第1引き上げ材は、

前記第1サポート材の内足側部分に接続されて、前記アッパー中足部のうち内足側部分を前記アッパーの内部から外部に通過する第1ベルトと、

50

外足側部分が前記アップー中足部のうち外足側部分に固定されて、前記アップー中足部の外足側部分から内足側部分まで延びた後に折り返されて外足側に延び、前記アップー中足部の内足側部分と外足側部分とを互いに引き寄せ締付力を前記アップーに付与可能な第2ベルトと、

前記第1ベルトと前記第2ベルトの折り返し部とを互いに連結する連結部と、を有する、請求項1又は4に記載の靴。

【請求項6】

前記第1サポート材の前後方向の幅は、前記第1引き上げ材との接続部分から外足側に向かうにつれて広くなる、請求項1から5のいずれか1項に記載の靴。

【請求項7】

前記ソールは、アウトソールと、前記アウトソールの上に設置される中敷きと、を含み、

前記第1サポート材は、前記中敷きの上に配置されている、請求項1から6のいずれか1項に記載の靴。

10

20

30

40

50